

宝酒造株式会社 事業適応計画のポイント

- ・当社は、酒類食品製造を行っており、製造過程で使用する重油貫流ボイラーをより効率の良いガス貫流ボイラーに更新または改造するとともに、一部工場において契約する電力会社の変更を行います。
- ・これにより、製造時に排出されるCO₂を減少させていくことで、付加価値の創出と環境への負荷低減を図ります。

< 事業適応計画の概要 >

1. 事業適応計画の実施期間

2022年1月～2024年3月

2. 生産性向上目標

楠工場の炭素生産性を42.3%、島原工場の炭素生産性を39.7%向上させることを目標とする。

3. 前向きな取り組みの内容

- ・楠工場の重油貫流ボイラーをより効率の良いガス貫流ボイラーに更新するとともに、電力会社の契約変更により工場全体で炭素生産性を42.3%向上させる。
- ・島原工場の重油貫流ボイラーをガス貫流ボイラーに改造することにより、炭素生産性を39.7%向上させる。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

< 取組の内容のイメージ >

